

## 特定非営利活動法人ノーマ Café 令和3年度活動報告書

2004年5月 障がい者就労支援を目的として設立しましたが、2011年11月 カフェ閉店にともなって活動休止。  
2018年より、人と自然、文化と伝統を活かす地域活性化事業を行うことにより、弱者も強者もないノーマライゼーションがあたり前で、持続可能な地域社会を実現することを目的として定款変更して新たな体制で活動をスタート。  
地域の社会課題が複雑化・多様化するにつれ、その解決は行政の縦割り構造では難しくなってきたと考え、東郷町を元気にするための分野や年代を越えた、以下の活動を「東郷町を元気にしたい」という思いのある様々な分野の20代～70代の多世代の会員とともに、地域の住民を巻き込んで実施・運営しています。

### ○多世代交流地域活性化事業

「東郷せんげん縁日」(平成31年3月より東郷富士浅間神社にて開催)

地域や世代を越えた多岐にわたる人たちが集い、楽しめる場を提供することを目的として、昔から地域コミュニティの場であった神社で開催。手作りマルシェゾーン パフォーマンスゾーンを展開し、毎回多くの方に参加、来場いただいています。

令和元年度は4回、令和2年度は隔月、令和3年度は毎月開催予定であったがコロナ禍・及び雨天で中止で年4回の開催となった。

### ○耕作放棄地再生 農業事業

令和2年3月より東郷町産業振興課経由で耕作放棄地の田・畑の借用し、無農薬栽培での野菜、米の作付を開始。毎週月曜日会員及び有志にて農作業を実施。

地域に眠る「耕作放棄地」を地域創成の資源と捉え有効活用し、社会的な問題を解決しながら、新たな価値創出を目指していく取り組みです。令和年度は田んぼで自然栽培米 240kg収穫。畑でも様々な野菜を収穫し、「東郷せんげん縁日」において販売。露天商営業許可も取得し加工販売も実施し、6次産業化を目指している。

令和3年6月より、新たに畑を借用し耕作面積を拡大。毎週月曜日に農作業を実施。

### ○子どもたちへの環境教育事業

「田畑の子ども自然学舎 in 東郷」(令和2年9月より 毎月第1.3日曜実施)

地域の未来を担う子どもたちが野菜づくりやその加工や調理など「つくる」「食べる」ことを通して自然や環境興味や関心を持つことが将来の東郷町のまちづくりに必要不可欠なことだと考え、子どもたちが自ら体験し、感じ、気づき、学ぶことができる場を提供していくための環境教育及び食育事業。

令和2年度は13回実施、参加者延べ大人102人、子ども128人。

令和3年は11回実施、8組のご家族参加 参加者延べ大人92人、子ども103人。

### ○自然体験イベント事業(東郷町社会福祉協議会助成事業)

令和3年度は無農薬栽培の田畑で「田植え体験(6月)・稲刈り&はざかけ体験(10月)・田んぼの収穫祭(10月)・火育イベント たき火遊び(11月)・さつま芋掘り体験(11月)実施。

自然の中での様々な体験を通して「自然とのかかわり」「伝統や文化とのかかわり」「人とのかかわり」を学ぶことで自然と人間のつながりを知り、「食」と「農」にかかわる文化や伝統を知るきっかけとなる環境教育の場として実施。毎回30名から60名の参加。

」

## ○地域助け合い事業

コロナ禍で高齢者などの生活弱者の孤立がさらに進むことが予想され、今以上に手助けなどが必要となると考え、地域の困りごとに対応する地域密着型のサービスを地域住民によって提供する体制を作るために令和2年9月より開始。

住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みることできる仕組みをつくり、福祉の領域だけでなく、人・分野・世代を超えて、人・モノ・お金・想いが循環し、助け合いによってつながることで、住民一人ひとりの安心できる暮らしと生きがいを作っていく地域社会を構築することを目的とした事業。

★ 「東郷ささえ愛ステーション」 令和2年9月 ステーション開設 「東郷町内を対象にワンコインでの生活サポートを始める。東郷町社会福祉協議会・東郷町南部・北部包括支援センターとも連携し、介護保険対象外のサポートを実施。月平均30件前後のサポート実績であるが、認知度は高くないので、令和3年度はチラシの新聞折込を実施した。

★ Togo 町内会の生活支援ネットワーク 令和3年度 日本財団より助成 9月より事業開始。

## ○東郷いいとこ発見事業「みんな集まれ音楽族」(令和3年度 東郷町協働によるまちづくり提案事業)

コロナ禍で人と人との縁や関係性が失われつつある現在、東郷町にかかわる多くの人々が新たに出会い、思いを一つに行動する機会や場を提供することで、コロナ禍によって始まる新しい縁が、新しい未来を創っていくための礎となると考え、本事業を東郷町に企画提案し採用。

従来の音楽祭やイベントの多くは、一つの学校やグループや団体が日々の練習の成果を発表したり、披露したりする場として開催されてきましたが、本事業はステージに立つ人の大半は、この音楽祭に向けて集まった、年齢や地域、学校、ジャンルも、さらには音楽のレベルも違う人たちで、その人たちが音楽のジャンル別に集まり、自分たちができることや楽器を使って演奏をする「共生」をコンセプトとして「吹奏楽」「和太鼓」「軽音楽」の3部門で実施。

7月に東郷町広報においてメンバーを募集して練習開始。12月26日(日)東郷町民会館ホールにてイベント開催。

## ○東郷町公園愛護会 (令和2年度より東郷町 都市計画課より委託)

毎月1.2回、公園内の草刈り、環境整備を実施。

